
 演 説

會長就任の辭

會長 高 田 善 彦

前會長工學博士鳥潟右一君は俊秀の資を以て夙に各方面に其名聲を知られて居りましたが君の健康に就ては常に吾人の憂慮する所でありました然るに天君に壽を假さず君が周到なる養生も其效なく遂に長逝せられましたのは世人の齊しく哀悼し措かざる所であると共に本學會としても實に痛惜に堪へない所であります。

電信電話學會は鳥潟君の會長として就任せられてより僅かに五ヶ月にして君を失ひましたが是が補缺として會則の示す所に依り役員會の決議を以て私に會長になるべく御通知を受けたのでありますが私として此重任は到底堪へ得る所ではありませんので御斷を致しましたが何うしても引受けべく御話もありましたので御受をする事に致しました次第であります、然し顧みて甚だ恐懼に堪へないのは本會設立以來利根川博士青山博士浦田博士稻田君鳥潟博士等歴代の會長は皆學會に於ける錚々たる諸君でありまして且役員諸君の非常なる御盡力もありまして本會今日の隆盛を來したる次第でありますが私としては淺學菲才果して此重任を充分に盡し得るや否や甚だ懸念に堪へない次第であります。一度此光榮ある御推舉を御受しましたる以上は最善の努力を盡しまして諸君の御期待に背かない様に致したいと思ひます、就きましては會員諸君に於ても今後本會の執るべき方針に就て御意見が御座いましたら細大何なりとも御遠慮なく御示し下さいまして且御援助を與へられん事を希望する次第であります。

電信電話學界の近況に付きましては本年三月鳥潟博士が會長就任演説の際詳細述べられたる通てありまして未だ事新しき折柄茲に私が更

に之を繰返す必要もないと思ひますが電信電話無線電信無線電話何れに於ても近年非常なる趨勢を以て進歩發達致したのも一に歐洲大戰中彼我各國が戰爭の爲めに傾注せし智力財力を戦後に於て更に文化開發の方面に轉したる結果に外ならないのであります、歐米に於ては長距離無線電信の進歩、印刷電信機の發達、電話ケーブル使用距離の延長、真空球の研究、無線電話の普及等實に大戰以後に於て異常なる發達をしたのであります、翻て我邦の現況を見まするに電信電話事業の盛衰は一に電信電話に對する施政方針の如何に依りて決せらるゝ次第でありますが我邦社會の電信電話に對する要望は到底現状を以て満足するものではありません、大戰當時に於ては電信電話事業は實に苦しい經驗を嘗めたのでありますが大戦終了と同時に擴張工事施行の緒に就き爾來新規なる研究に又は有益なる施設に着々として歩を進めつゝありまして年一年と面目を新たにし今に於て數年前の苦境を顧みる時は實に隔世の感あると共に更に數年後を想像するときは又大に期待し得べきものがある事と思ひますが唯遺憾に堪へないのは外でもありません我邦諸般の研究が歐米の夫れに比して常に一步を輸して居ると云ふ事てあります是れには種々の原因がありましよう豈獨り電信電話に關する事のみではありません社會一般が技術家と云はず事務家と云はず總てに於て更に一段の努力を爲さなければ到底世界に優勝の地位を占むる事は覺束ないと思ひます。

然らば今後吾人は如何なる方面に向つて努力すべきでありましようか時恰も經濟界不況の折でありますが學界に於ける研究に付ては一日も休止する事を許さないものでありますから學理の研究は益深遠なる域を極はめ之を實地に應用し各種施設の能率向上を計り之が實行に當りては學理の應用に由りて經濟的施設の畫策を圖り機器材料の製造に就ては經濟的自給の方法を講し更に進んでは海外輸出の途を開き以て電信電話事業の進歩發達に資するの外ないと思ふのであります、而して

本會は其目的とする所に従ひ益々研究を進め且是等の事業に従事する會員相互の智識を交換し以て事業界に貢献せんとするものであります。が本會が現在實行せる事業の範圍に付て考へるときは今後に於て一に會員諸君の御盡力に依りまして始めて其目的を達する事の出来るものが多々あります。就ては今後一層の御援助を仰ぐ次第であります。